

ばななぐみだより

令和7年3月25日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

憧れのぶどうぐみへの引っ越しをし、進級までわずかとなりました。
季節が冬から春へと進んでいくように子どもたちの心の中には「ばななさんからぶどうさんになる」という喜びと期待の気持ちが日に日にふくらんでいるようです。



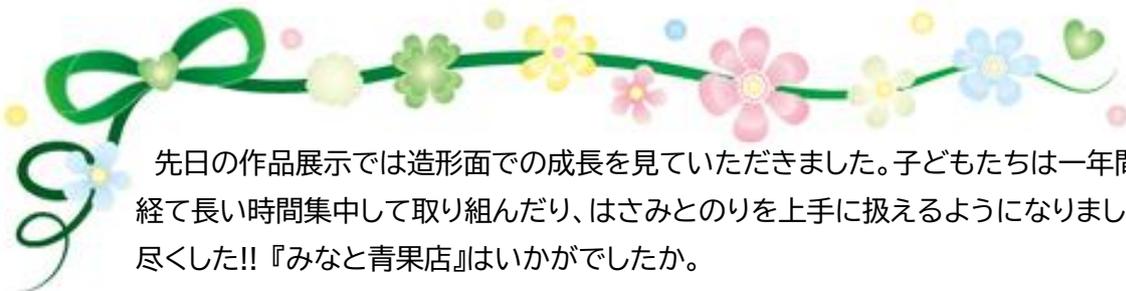
なわとびを練習中

1月の体育教室から開始し、それ以来、戸外遊びの時には必ず練習の時間を作っています。手首を使ってなわを大きく回すことやぶタイミングを合わせることはとても難しい様子でしたが繰り返し行なうことによって少しずつ上達してきました。これからも楽しみながら練習を続けられるように工夫したいと思います。



当番活動

4月にみんなで決めた『おとうばんさん』の活動に『歯磨き用のいすを4脚、手洗い場の前に置く』こととみんなの前に立って『食前食後のあいさつをする』ことが加わりました。
毎回はりきって自分の役割りを果たそうとする姿はほほえましいです。ぶどうぐみではさらに新たな活動が加わると思いますが進んで行なってくれることでしょう。



先日の作品展示では造形面での成長を見ていただきました。子どもたちは一年間の様々な製作活動を経て長い時間集中して取り組んだり、はさみとのりを上手に扱えるようになりました。ばななぐみが全力を尽くした!!『みなと青果店』はいかがでしたか。

さらに子どもたちはいろいろな活動に興味を持つことで意欲的に取り組むことや日常生活に必要な習慣が身について身の回りのことを全て自分で行なうなどたくさんの成長を見せてくれました。
そしてばななぐみみんなで様々な経験をし、友達と一緒に活動することの楽しさを感じることでできた一年だったと思います。

もうすぐぶどうぐみ。紫色の帽子をかぶって嬉しそうに遊ぶ子どもたちの様子が目に浮かびます。
これからも仲良く協力し合い、たくさんのことに挑戦し、一人ひとりがお互いにとってかけがえのない存在になっていくことを願っています。



保護者の皆様にはご理解とご協力を頂きましてありがとうございました。